

【件名】

キング・ファハド・コーズウェイ及びバーレーン国際空港の状況（4月7日12:00現在）

【ポイント】

1. 報道等によると、本日（4月7日）未明、サウジアラビア東部州に対してイランからのミサイル攻撃（迎撃したもの、残骸による施設の被害があるとの情報）がありました。予防措置の一環として、同攻撃に伴うサウジアラビア政府の警報を踏まえ、キング・ファハド・コーズウェイが一時閉鎖されたとのこと。

同コーズウェイの公式SNS（X、アラビア語）における発表では、午前10時頃に通行が再開されました。ですが、引き続き渋滞等が発生する可能性もある他、今後も同様の一時閉鎖措置が行われる可能性が排除できません。今回の閉鎖及び再開にかかる公式発表は、公式SNSのみにて行われていたところ、ご利用される方は公式ウェブサイト（<https://kfca.sa/en/>）だけでなく、公式SNS（<https://x.com/KFCAofficial>）も併せてご確認ください。

通行方法の詳細については、こちら（<https://www.bh.emb-japan.go.jp/files/100987859.pdf>）をご参照ください。

2. なお、4月7日12時現在もバーレーンの空域が閉鎖されているため、バーレーン国際空港における離発着は行われていません。

3. ドローンやミサイル等に起因すると思われる爆発音等が聞こえた場合は、決して近づくことなく、

屋外にいる場合：近くの建物や地下への避難、物陰に身を隠す

屋内にいる場合：窓から離れる、窓のない部屋に移動する

といった、ご自身の身を守る行動を最優先に行うようお願いいたします。